

農業者等の協議が行われたので下記のとおり公表する。

平成31年（2019年）3月15日

尼崎市長 稲村 和美

記

1. 協議の場を設けた区域の範囲  
猪名寺地区
2. 協議の結果を取りまとめた年月日  
平成31年3月15日
3. 当該区域における今後の地域の中心となる経営体（担い手）の状況  
○経営体数  
担い手（個人） 1名
4. 3の結果として、当該区域に担い手が十分いるかどうか  
担い手はあるが十分ではない。
5. 地域農業の将来のあり方
  - ・ 認定新規就農者を地域の担い手の中心とし、都市農業の立地を生かして観光農園型を基軸とした地域モデルの構築を目指す。
  - ・ 地域に住む人や集落外の農家とも協力しつつ、認定新規就農者とともに集落の農地の保全を目指す。
  - ・ 農地を保全することにより地域に縁があり、暮らしやすい地域の形成を目指す。

以上